

# 業績と財務状況

## 業績

### 損益の状況 (SMFG連結)

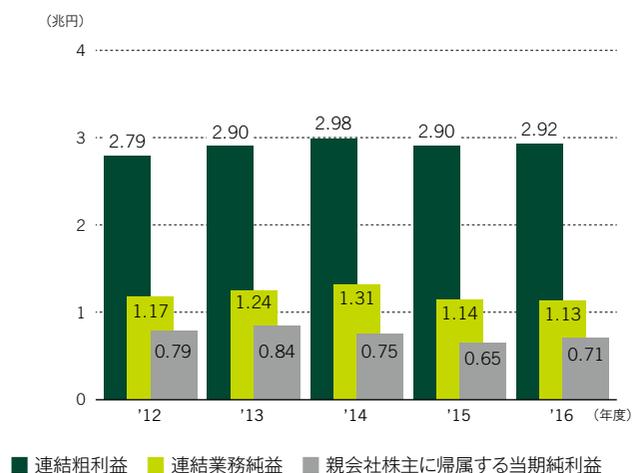
	2015年度	2016年度	2015年度比
連結粗利益	29,040	<b>29,207</b>	168
営業経費	▲17,248	<b>▲18,124</b>	▲876
持分法による投資損益	▲362	<b>246</b>	607
連結業務純益	11,429	<b>11,329</b>	▲101
与信関係費用	▲1,028	<b>▲1,644</b>	▲616
株式等損益	690	<b>550</b>	▲140
その他	▲1,239	<b>▲176</b>	1,062
経常利益	9,853	<b>10,059</b>	206
親会社株主に帰属する当期純利益	6,467	<b>7,065</b>	598

### (参考) 損益の状況 (SMBC単体)

	2015年度	2016年度	2015年度比
業務粗利益	15,343	<b>16,637</b>	1,294
経費*1	▲8,055	<b>▲8,169</b>	▲115
業務純益*2	7,288	<b>8,467</b>	1,179
与信関係費用	32	<b>▲611</b>	▲643
株式等損益	353	<b>1,151</b>	797
その他	▲194	<b>▲366</b>	▲172
経常利益	7,479	<b>8,640</b>	1,161
当期純利益	6,092	<b>6,818</b>	726

\*1 臨時処理分を除く \*2 一般貸倒引当金繰入前

### ▶ 連結粗利益 / 連結業務純益 / 親会社株主に帰属する当期純利益 (SMFG連結)



### 連結業務純益

連結粗利益は、マイナス金利の影響があった一方で、市場環境の好転を捉えSMBC日興証券において増益となったことや、2016年度から連結子会社となったSMFLキャピタルの利益寄与があったこと等から、前年度比168億円増益の2兆9,207億円となりました。

営業経費は、グループ全体でコストコントロールの強化に取り組んだ一方で、トップライン収益増強に向けた経費投入を行ったことや、過年度のシステム投資の影響等から、前年度比876億円増加の1兆8,124億円となりました。持分法による投資損益は、前年度に発生したBTPNに係るのれん減損の反動を主因に、前年度比607億円増益の246億円の利益となりました。

以上の結果、連結業務純益は、前年度比101億円減益の1兆1,329億円となりました。

### 与信関係費用

与信関係費用は、三井住友銀行において、大口先の業況悪化に伴い貸倒引当金の積み増しを行ったこと等から、前年度比616億円増加の1,644億円の費用となりました。

### 株式等損益

株式等損益は、前年度比140億円減益の550億円の利益となりました。

### 経常利益

上記に加え、その他の損益が、前年度に実施した利息返還損失引当金繰入の反動等から、前年度比1,062億円増益の176億円の損失となった結果、経常利益は前年度比206億円増益の1兆59億円となりました。

### 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は、2017年度から連結納税制度を導入することに伴い、将来回収可能な繰延税金資産が増加したこと等から、前年度比598億円増益の7,065億円となりました。

## 財政状態

### 連結貸借対照表 (SMFG連結)

(億円)

	2015年度末	2016年度末	2015年度末比
資産	1,865,858	<b>1,977,916</b>	112,058
うち貸出金	750,661	<b>802,373</b>	51,712
うち有価証券	252,644	<b>246,318</b>	▲6,327
負債	1,761,382	<b>1,865,573</b>	104,192
うち預金	1,106,688	<b>1,178,302</b>	71,614
うち譲渡性預金	142,504	<b>118,809</b>	▲23,695
純資産	104,477	<b>112,343</b>	7,866

### 金融再生法開示債権 (SMFG連結)

(億円)

	2015年度末	2016年度末	2015年度末比
金融再生法開示債権 (A)	9,927	<b>9,277</b>	▲651
正常債権	855,794	<b>915,752</b>	59,958
合計 (B)	865,722	<b>925,029</b>	59,307
不良債権比率 (A / B)	1.15%	<b>1.00%</b>	▲0.15%

### その他有価証券の評価損益 (SMFG連結)\*

(億円)

	2015年度末		2016年度末		2015年度末比
	連結貸借対照表計上額	評価損益	連結貸借対照表計上額	評価損益	
株式	35,119	15,730	<b>37,578</b>	<b>19,219</b>	3,489
債券	108,931	1,092	<b>101,814</b>	<b>604</b>	▲488
その他	87,285	2,253	<b>96,777</b>	<b>2,065</b>	▲189
合計	231,334	19,075	<b>236,168</b>	<b>21,887</b>	2,812

\* 「現金預け金」中の譲渡性預け金および「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等も含めています。

## 貸出金

貸出金は、三井住友銀行において、国内外ともに増加したこと等から、前年度末比5兆1,712億円増加の80兆2,373億円となりました。

## 預金

預金は、三井住友銀行において、国内預金が、個人預金、法人預金ともに増加したこと等から、前年度末比7兆1,614億円増加の117兆8,302億円となりました。また、譲渡性預金は、前年度末比2兆3,695億円減少の11兆8,809億円となりました。

## 金融再生法開示債権残高

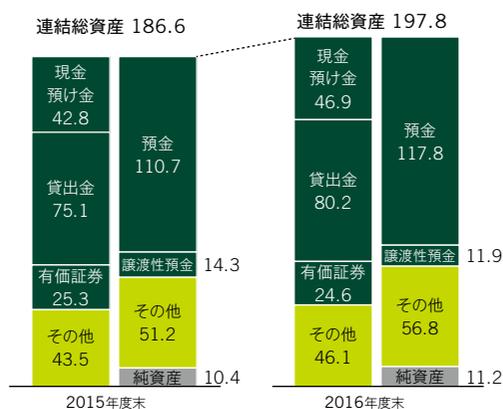
金融再生法開示債権は、前年度末比651億円減少の9,277億円となりました。その結果、不良債権比率は前年度末比0.15%低下の1.00%となりました。

## 有価証券

有価証券は、前年度末比6,327億円減少の24兆6,318億円となりました。また、その他有価証券の評価損益は、前年度末比2,812億円増加の2兆1,887億円となりました。

## ▶ 連結貸借対照表 (SMFG連結)

(兆円)



# 業績と財務状況

## 自己資本の状況

連結自己資本比率（国際統一基準）の状況（SMFG連結）（億円）

	2015年度末	2016年度末	2015年度末比
普通株式等Tier1資本	77,965	<b>86,085</b>	8,120
その他Tier1資本	12,352	<b>13,377</b>	1,025
Tier1資本	90,317	<b>99,462</b>	9,145
Tier2資本	22,043	<b>20,275</b>	▲1,768
総自己資本	112,359	<b>119,737</b>	7,377
リスクアセット	660,116	<b>706,835</b>	46,719
普通株式等Tier1比率	11.81%	<b>12.17%</b>	0.36%
Tier1比率	13.68%	<b>14.07%</b>	0.39%
総自己資本比率	17.02%	<b>16.93%</b>	▲0.09%

完全実施基準（2019年3月末に適用される定義に基づく）

普通株式等Tier1資本	79,010	<b>86,787</b>	7,777
普通株式等Tier1比率	11.9%	<b>12.2%</b>	0.3%
（その他有価証券 評価差額金を除く）	9.9%	<b>10.0%</b>	0.1%

## 自己資本額

親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により、普通株式等Tier1資本は前年度末比8,120億円増加の8兆6,085億円、総自己資本は同7,377億円増加の11兆9,737億円となりました。

## リスクアセット

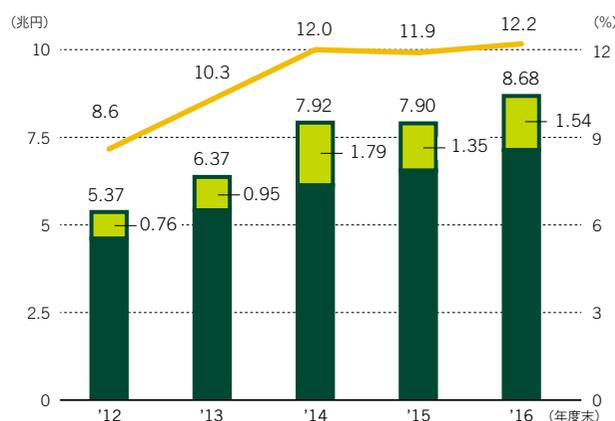
リスクアセットは、国内外ともにアセットを投入したほか、SMFLキャピタルを2016年度より連結子会社化した影響等もあったことから、前年度末比4兆6,719億円増加し、70兆6,835億円となりました。

## 自己資本比率

普通株式等Tier1比率は、前年度末比0.36%上昇の12.17%、総自己資本比率は前年度比0.09%下落の16.93%となりました。

なお、バーゼルⅢ完全実施基準（2019年3月末に適用される定義）に基づく普通株式等Tier1比率の試算値は前年度末比0.3%上昇の12.2%となっています。

## ▶ 普通株式等Tier1比率（完全実施基準）（SMFG連結）



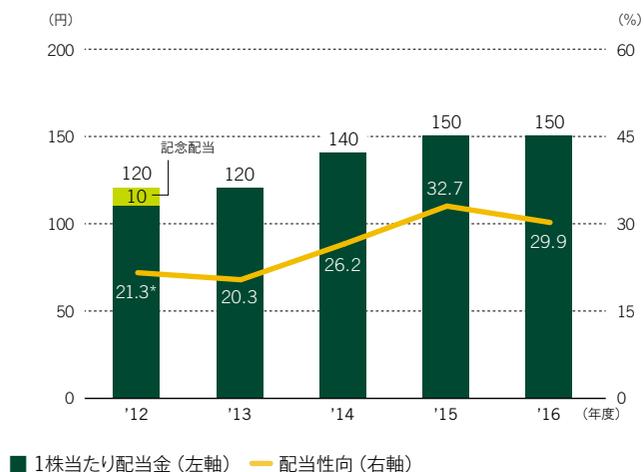
■ 普通株式等Tier1資本 (■ うち、その他有価証券評価差額金) (左軸)  
— 普通株式等Tier1比率 (右軸)

## 配当の実績

当社は、健全経営確保の観点から内部留保の充実に留意しつつ、資本効率を意識し、成長投資によって高い収益性と成長性を実現することで、持続的な株主価値の向上を図り、1株当たり配当の安定的な引き上げに努めることを基本方針としてまいりました。

上記の基本方針のもと、2016年度の普通株式1株当たりの配当金につきましては、前年度と同額の150円といたしました。

### ▶ 普通株式1株当たり配当金



■ 1株当たり配当金 (左軸)    — 配当性向 (右軸)

\* 記念配当 (1株当たり10円) を含んだ配当性向